

◎目指すべき空間像を実現させるための具体的な取り組み◎

① すべての受益者が参加できる草地の維持管理活動の仕掛けをつくる

- 多様な維持管理活動機会の創出
- 年間を通じた維持管理プログラムの作成
- 維持管理の職人養成講座の開催
- 維持管理の職人認証制度の制定
- 自律的な活動主体の確立と活動資金の確保

④ 寒風山で特別な時間を過ごすプログラムを提案する

- 特別な時間を過ごすプログラムの企画・実施
- 寒風山でしか出来ないイベントの実施
- 自然観察やジオパーク体験のプログラムの充実
- 市内小中学校での徒歩登山復活の検討

② すべての利用者が1日を通して過ごせるサービスを提供する

- 公園的な利用を支える各種サービス機能を拠点で導入
 - ・カフェなどの飲食系機能
 - ・アウトドアショップなどの物販系機能
 - ・図書館・ギャラリーなどの展示・レンタル機能
 - ・Wi-Fi・コワーキングスペース・宿泊などのサービス機能



⑤ 車以外のアクセス手段を充実させる

- 市民利用を促すため「市内循環路線バス」運行を検討
- 鉄道・バス・自転車・トレッキングなどを組み合わせたツアーの検討
- 5つの拠点間の移動を支える新交通システムの検討（電気シャトルバスなど）



③ 寒風山ならではの遊びを提案する

- 寒風山らしい遊びを皆で考える機会を持つ（寒風山遊びグランプリなど）
- 遊びの達人養成講座の開催
- 遊びの達人認証制度の制定
- 遊び歳時記の作成と発信



⑥ ランドマークとビューポイントの両面で環境整備を進める

- 「寒風山フォトコンテスト」を実施しランドマークとしてのあり方を検討
- 寒風山を眺める自慢の場所の環境整備

◎実現のための仕組み・体制づくり◎

すべての受益者が参加できる草地の維持管理活動を支える体制づくり

市民の多様な活用を促進する体制づくり

観光的に多様な活用を促進する体制づくり

【個別検討テーマを設定して出来る事から実施していく】

実施に向けて検討すべきテーマ例

二次草地の保全／寒風山の生態系の保全／山菜の育成・販売／刈った芝の活用
 拠点への機能誘導／寒風山まつりの復活／寒風山キャンプ／小学校の遠足の復活／
 寒風山ならではの遊びの創出／電動シャトルの導入
 山頂のあるべき姿の追求／山頂からの自慢の眺めの追求

【持続可能な総合的体制づくり】

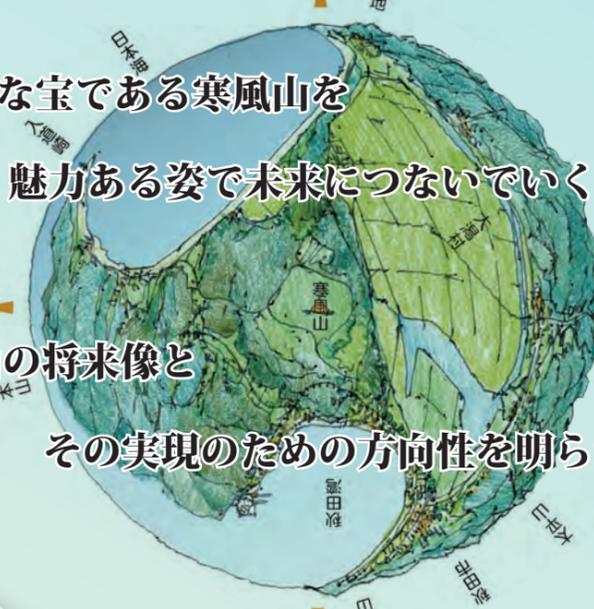
- 適度に儲かる公共空間を運営する「総合的な体制」
- 総合的な体制を自立的に運営するための「資金集めの仕組み」
- 出来るところから整備を進めるための「可変的で柔軟な対応」

魅力ある寒風山ビジョン

概要版

2022年3月

大切な宝である寒風山を
 魅力ある姿で未来につないでいくために
 寒風山の将来像と
 その実現のための方向性を明らかにする



◎寒風山の価値◎

自然生態的な価値

人が手をかけて維持する二次草地の独自の景観と豊かで特異な生態系を持つ山

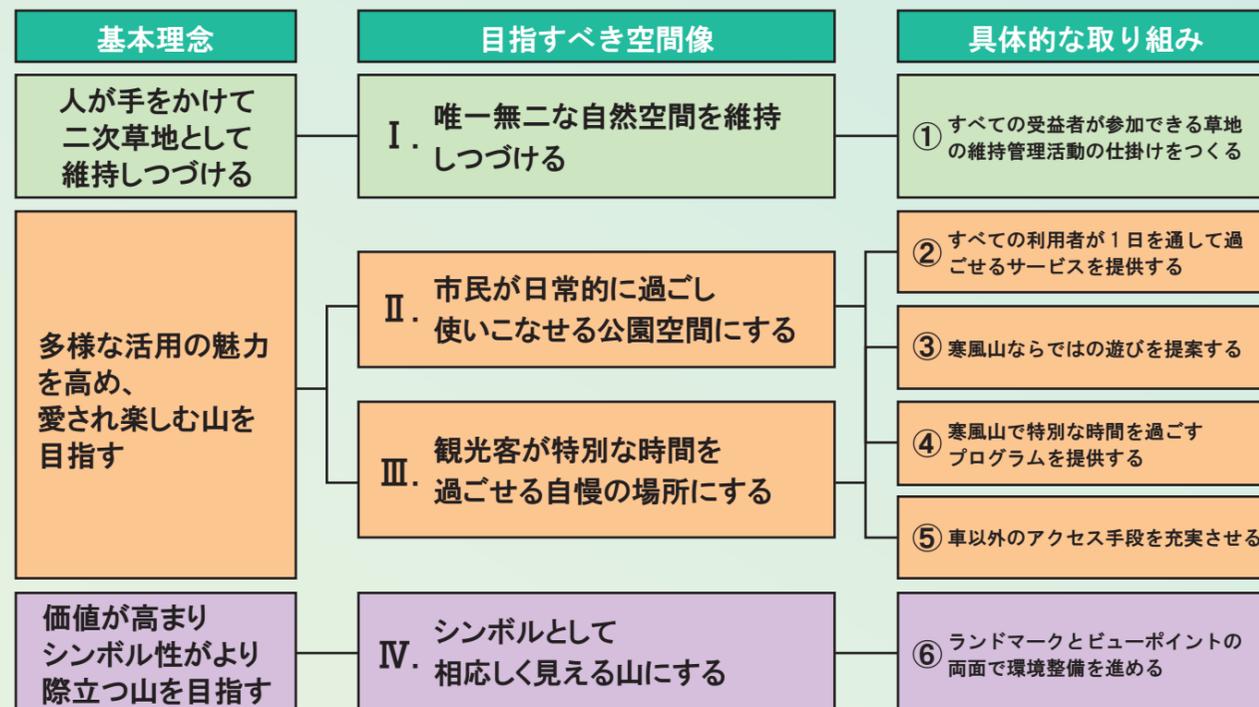
市民の暮らしの中の価値

身近な存在で、愛され楽しむ山
 そして市民のシンボルである山

観光・産業的な価値

絶景の眺望とそこで多様な体験が出来る山

◎寒風山ビジョンの体系◎

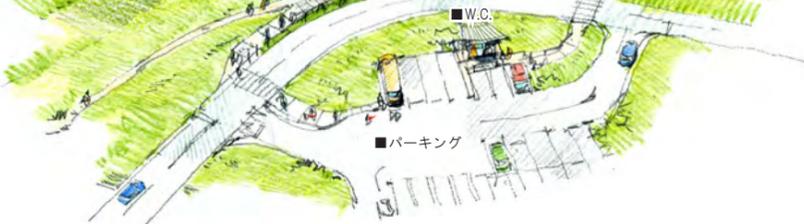


⑤ 火山広場

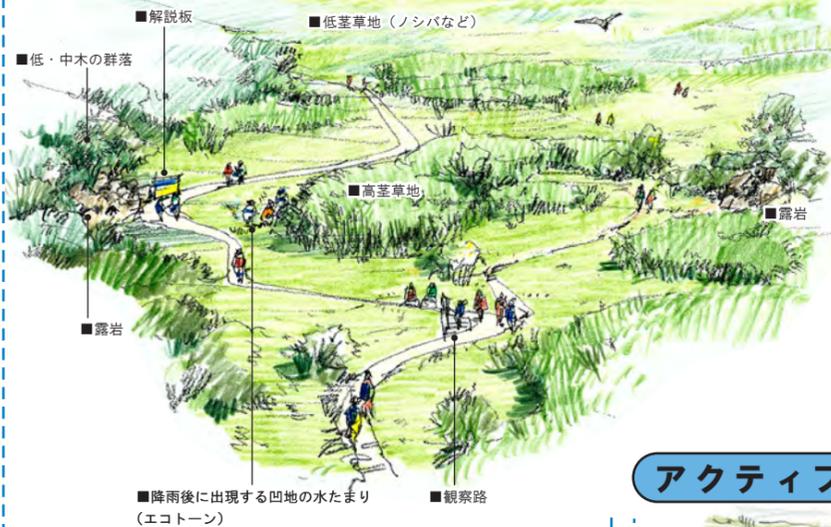
●ジオパークや各種自然観察・環境学習の拠点として様々なサービスやプログラムを提供する

■屋根付広場
・ジオパーク案内所、図書室
・研修室、コワーキングスペース
・コンテナカフェ、売店

■小広場
・休憩所
・案内テラス



自然観察ゾーン



●低木等が混在する草地・草原で、多様な植生やジオパーク的要素を多く持ち、自然観察や環境学習等のフィールドとして活用できるゾーン

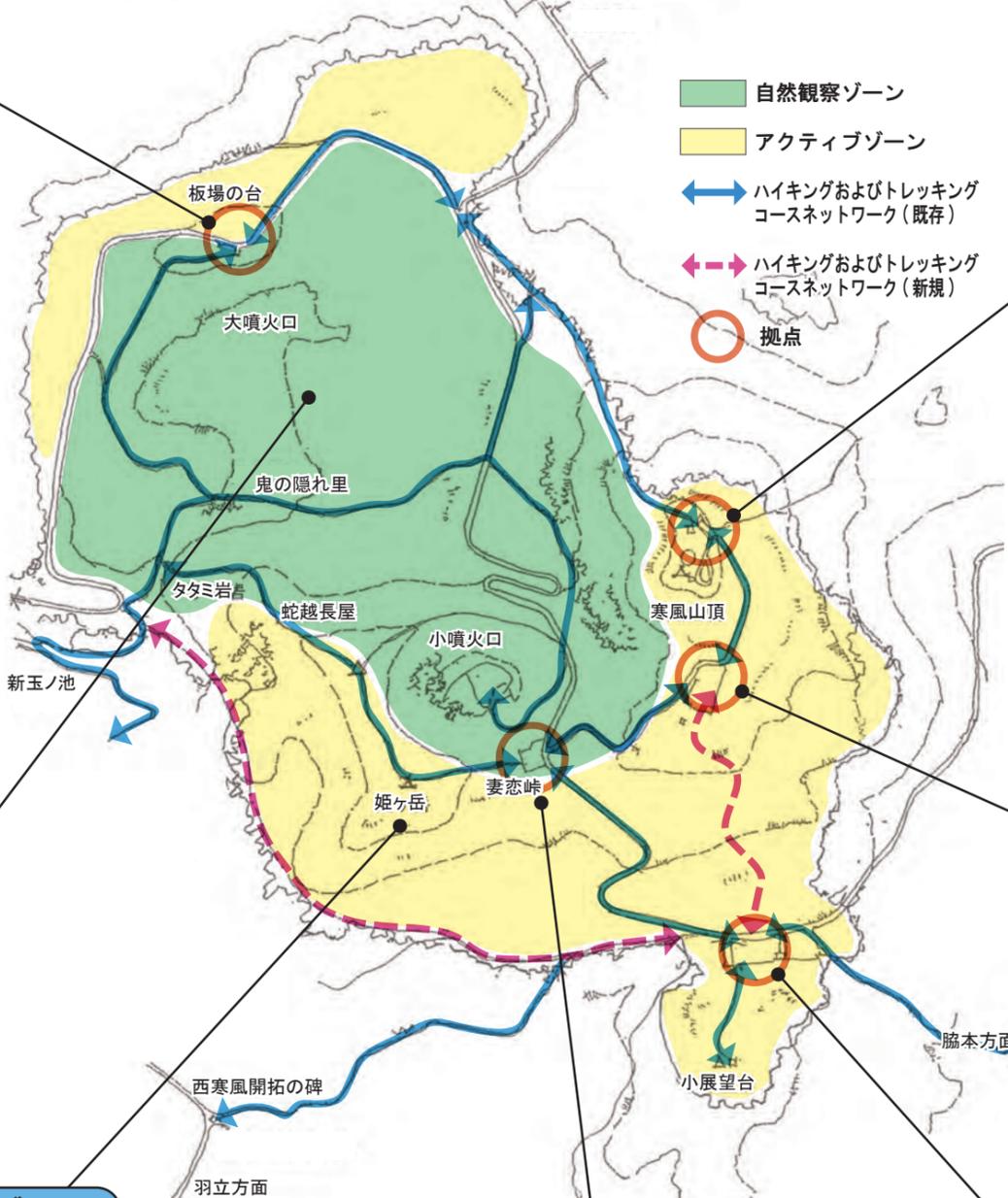


アクティブゾーン



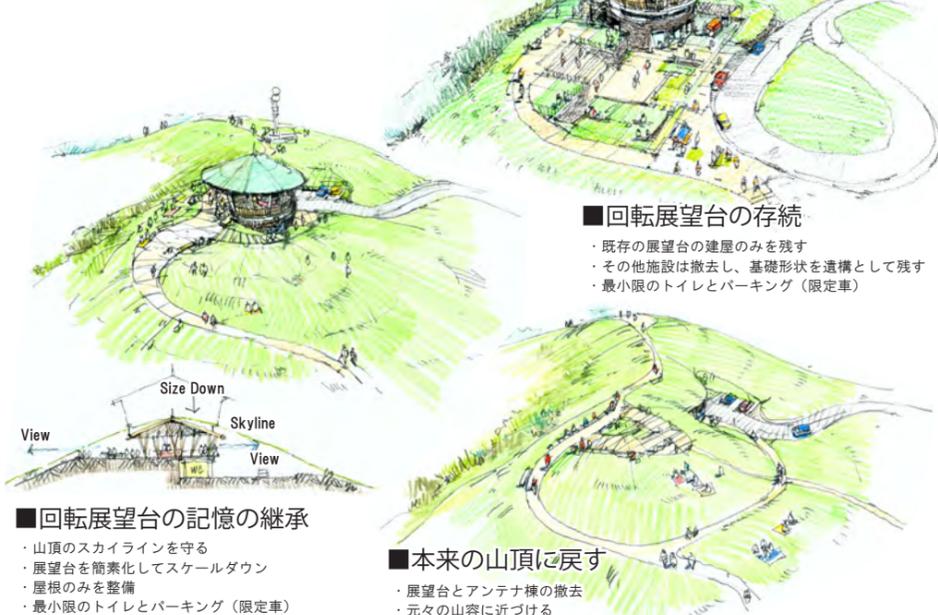
●野芝を主体とした草地・草原で、各種の遊びやピクニック、イベントなどにアクティブに活用できるゾーン

目指すべき空間像のイメージ



① 山頂天空広場

●山頂は360度のパノラマ景観が楽しめる眺望拠点であるとともに、男鹿の風景のシンボリックなランドマークにもなっている



③ 風と空の広場



④ 妻恋広場



② 市民広場

